

第3次郡上市総合計画 前期基本計画

5. まちづくり・地域振興

人と人がつながり、みんなで未来をつくるまち

だれもがそれぞれの立場や価値観、ライフスタイルなどをお互いに認め合い、支え合えるまちづくりを進めます。また、地域ごとの良さを活かした「郡上の魅力」を引き続き広く発信していくことで、移住・定住を促進し次世代の人材を育成するまちをつくります。

方針 1	自治・協働	市民主体のまちづくりを推進します
	施策 1	住民自治の推進
	施策 2	若者が活躍できるまちづくりの推進

方針 2	共生社会	誰もが尊重される地域社会を形成します
	施策 1	人権意識の高揚
	施策 2	男女共同参画の推進
	施策 3	多文化共生の推進

方針 3	交流・連携	交流・連携によるまちづくりを推進します
	施策 1	関係人口創出・自治体交流の推進
	施策 2	移住・定住の推進
	施策 3	教育機関等と連携したまちづくりの推進

方針 1

自治・協働

市民主体のまちづくりを推進します

施策 1

住民自治の推進

地域をより良く、住み続けられるようにするためには、そこに暮らす住民自身が地域の課題に関心を持ち、自分ごととして捉え、積極的に関わりを持つことが重要です。また、地域内の多様な人材がまちづくりに参画し、地域を運営することが持続可能なまちづくりにつながります。そのため、住民自治を推進し、市民主体の地域づくり、まちづくりを進めるとともに、まちづくりを担う多様な主体との協力、連携を通じた市民協働を促進し、地域の課題解決や公共サービスの向上を目指します。

■ 目指す姿

地域内の組織や人材が協力、連携して、市民を主体とした地域運営が行われています。

<主な取り組み>

- ▷ 自治会活動等の支援 ▷ 地域運営組織の形成支援（地域協議会活動の推進）
- ▷ 協働によるまちづくりの推進と検証 ▷ 地域おこし協力隊の活用促進

施策 2

若者が活躍できるまちづくりの推進

若者の新しい視点や柔軟な発想は、まちづくりに新たな魅力を与え、地域全体の活性化につながります。そのため、若者が活躍できる環境を整えるとともに、まちづくりへの積極的な参画を推進し、若者が主体となった活動の促進や幅広い世代との協働による活力ある持続可能なまちづくりを目指します。

■ 目指す姿

若者が主体的にまちづくり活動などに参加することで、地域の魅力向上や活性化に様々な効果が生まれています。

<主な取り組み>

- ▷ まちづくりへの参画の推進 ▷ まちづくり活動の支援 ▷ 住居の支援

■ 関連する個別計画

- ・ 郡上市住民自治基本条例
- ・ 郡上市市民協働指針
- ・ 小さな拠点とネットワークを進めるためのガイドブック

施策 1

人権意識の高揚

多様な生き方や人権への関心が高まる一方で、DVや児童への虐待、いじめ、SNSによる人権侵害、性的マイノリティに対する理解不足、障がいに対する差別的な考えなどの人権問題が存在しています。このため、市民一人ひとりが尊重され、安全で安心して暮らせる社会の実現に向けて、人権啓発活動を推進します。家庭や職場、学校及び地域などあらゆる場面において、人権意識の向上や多様性の理解を深める取り組みを進めるとともに、児童虐待やDVの防止に向けた支援体制の強化にも取り組みます。

■ 目指す姿

人権に対する正しい知識と理解をもち、誰もが人権を尊重した行動をとることができる社会となっています。

＜主な取り組み＞

- ▷ 人権擁護委員協議会と連携した啓発活動の実施
- ▷ 家庭・職場・地域社会への人権啓発
- ▷ 学校での人権に関する学習機会の提供
- ▷ DVや児童虐待の根絶に向けた意識啓発と支援体制の強化

施策 2

男女共同参画の推進

誰もが生きやすく幸せな生活を送るためには、性別にとらわれることなく男女が互いに尊重し合い、自分の意思で自由に選択ができ、個性と能力を十分に発揮できる社会にしていく必要があります。このため、市民や事業所とともに、男女共同参画に対する理解の促進と環境づくりのための取り組みを進めます。

■ 目指す姿

男女共同参画についての理解が深まり、家庭や職場、地域社会などにおいて、誰もが能力に応じ自分らしく活躍ができる環境が整っています。

＜主な取り組み＞

- ▷ 男女がともに生きる社会に向けた意識の醸成
- ▷ 男女がともに活躍できる社会の推進

施策3 多文化共生の推進

在住外国人が安心して暮らし、地域の一員として市民と共に日常生活や社会生活が円滑に営まれるよう、多言語による生活情報の提供や日本語教室の開催などのコミュニケーション支援を図ります。また、お互いの文化や考え方を尊重し合う風土の醸成に向け、交流機会の創出や在住外国人の地域社会への参画を促進します。

■ 目指す姿

市民と在住外国人が、お互いの文化の違いを理解し合いながら、地域の一員として共に暮らす社会となっています。

<主な取り組み>

- ▷ 在住外国人への支援
- ▷ 国際交流推進団体の支援

■ 関連する個別計画

- ・郡上市人権施策推進指針
- ・郡上市こども計画
- ・郡上市男女共同参画プラン

《用語》

DV

Domestic Violence（ドメスティック・バイオレンス）の略称。配偶者や恋人など親密な関係にある人からの暴力全般のこと。殴る・蹴るなどの身体的な暴力だけでなく、精神的暴力、経済的暴力、性的暴力、社会的暴力などが含まれ、被害者を支配・コントロールすることを目的とした行為。

SNS

Social Networking Service（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の略称。インターネット上でユーザーがプロフィールを登録し、友人・知人や趣味・関心を共有する人々と情報交換やコミュニケーションを行う会員制サービスのこと。

性的マイノリティ

自身の性的指向（好きになる相手の性別）や性自認（心の性別）が、大多数の人々とは異なる人々のこと。

方針 3

交流・連携

交流・連携によるまちづくりを推進します

施策 1

関係人口創出・自治体交流の推進

市外在住の方で、本市に興味や関わりを持つ「郡上ファン」や「関係人口」を増やし、人口減少や地域活性化などの地域課題の解決につなげます。そのために、都市部における関係者や団体及び自治体との連携強化や交流の機会づくり、積極的なシティプロモーションを展開します。

■ 目指す姿

郡上ファンや関係人口が増加し、多様な人との関わりにより地域が活性化しています。

<主な取り組み>

- ▷ 都市圏とのネットワークの活用
- ▷ シティプロモーションの推進
- ▷ 自治体間の連携

施策 2

移住・定住の推進

人口減少が進む中、移住・定住を促進し、地域の担い手を獲得することが持続可能な地域づくりに必要となっています。地方移住への関心が高まる中、住まいをはじめとする暮らし、仕事、地域との関わりなど、移住者の多様なニーズに応じた相談やサポートの強化、移住する際に必要な支援など、U・I ターンの受け入れ体制の充実を図ります。

■ 目指す姿

郡上の風土の魅力などに共感した移住者が増加し、地域の担い手として活躍しています。

<主な取り組み>

- ▷ 移住・定住の推進体制の強化
- ▷ 移住・定住者に対する支援

施策3 教育機関等と連携したまちづくりの推進

人口減少に伴い、様々な分野において人材を確保していくことが困難になっています。そのため、大学や企業との連携を強化し、必要とする人材の交流・循環・結びつきの機会を増やしていくことで、都市部と郡上の間で新しい人の流れをつくり、地域の困りごとの解決やまちの活性化を図ります。

■ 目指す姿

大学や企業と連携することで、様々な人材が郡上と結びつき地域が活性化しています。

＜主な取り組み＞

- ▷ 大学との連携強化
- ▷ 企業との連携強化

■ 関連する個別計画

《用語》

関係人口

地域に住む「定住人口」でもなく、観光などで一時的に訪れる「交流人口」でもない、仕事や趣味、イベント参加など、継続的かつ多角的に特定の地域と関わりをもつ人々のこと。

シティプロモーション

自治体が地域の魅力や特色を戦略的に発信し、地域外の人々の誘致や、住民の地域への愛着・誇りの醸成を通じて、交流人口の増加、移住者の獲得、地域経済の活性化を図る取り組みのこと。

U・Iターン

Uターンとは、生まれ育った場所を一度離れて都市部などで生活した人が、再び自分の故郷に戻って就職や定住すること。Iターンとは、生まれ育った土地ではなく、全く別の地域に就職や移住すること。